

平成28年8月期(52期) 決算補足資料

平成28年10月12日

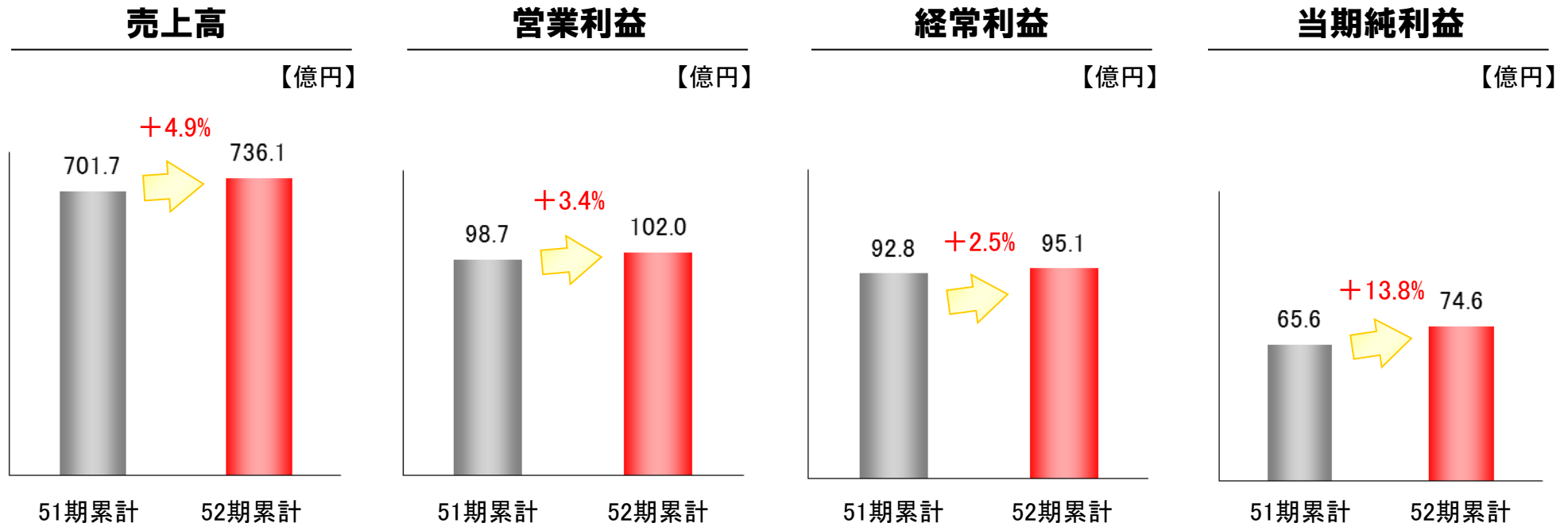


目次

- 1. 業績関連 ... P2
- 2. 財務／経営指標関連 ... P8
- 3. 事業関連 ... P13
- 4. 第4四半期TOPICS ... P18
- 5. 免責事項 ... P22

|| 業績関連 || 52期通期連結業績(前期対比)

- 売上高は、各事業が堅調に推移し前期比で4.9%の増収。
- 営業利益は各事業の堅調な推移とのれん償却終了により増益。経常利益はリファイナンスを含む財務・資本施策関連コストが発生したものの借入金圧縮に伴う金利負担が減少し増益。
- 当期純利益は前期発生した特別損失や法人税等が減少したため増益。



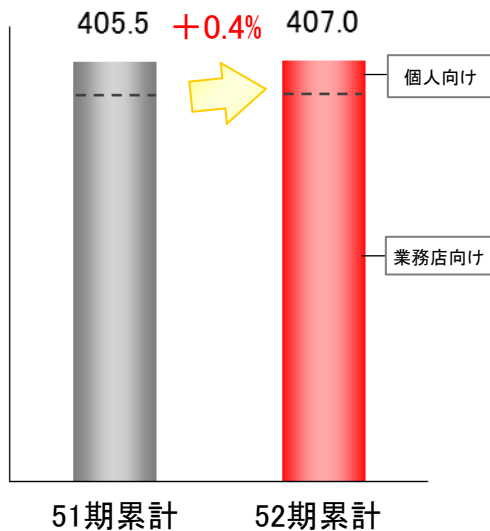
※ 実績値は端数切捨て、パーセンテージは小数点第2位以下を四捨五入

|| 業績関連 || 52期通期経営成績(前期対比)

セグメント別 売上高

音楽配信事業

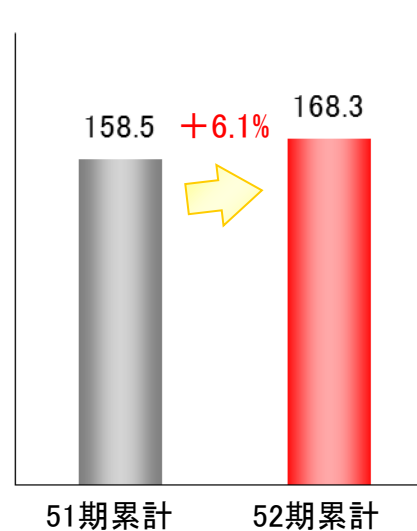
【億円】



業務店向けの増収が、個人向けの微減収を上回り増収

業務用システム事業

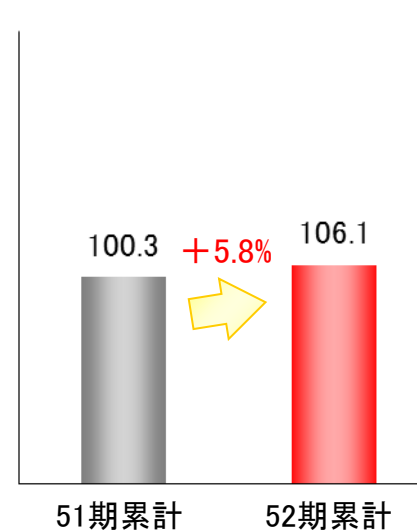
【億円】



病院/ホテル向けの納品増加により増収

ICT事業

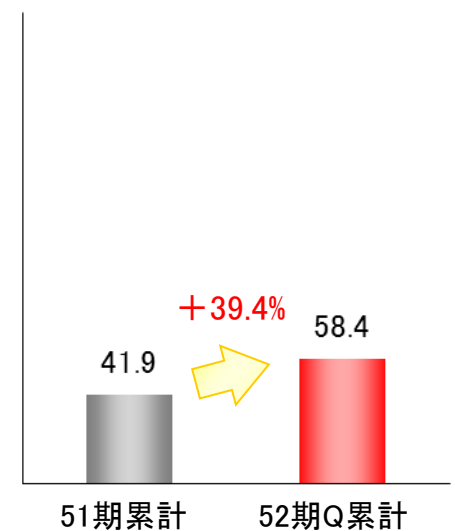
【億円】



サービス提供件数増加により増収

その他

【億円】



集客支援事業の拡大、電力小売事業参入による初年度売上も寄与し増収

(参考) 業務店向け/個人向けの内訳は当社管理上の指標となります

※ 51期セグメント売上高はセグメント間取引消去等により、連結売上高と▲4.5億円の調整を行っております

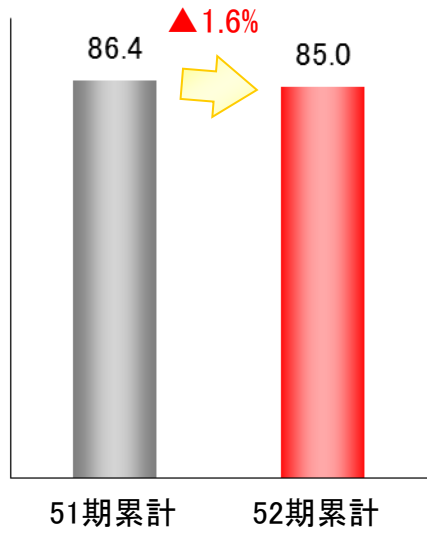
※ 52期セグメント売上高はセグメント間取引消去等により、連結売上高と▲3.8億円の調整を行っております

|| 業績関連 || 52期通期経営成績(前期対比)

セグメント別 営業利益

音楽配信事業

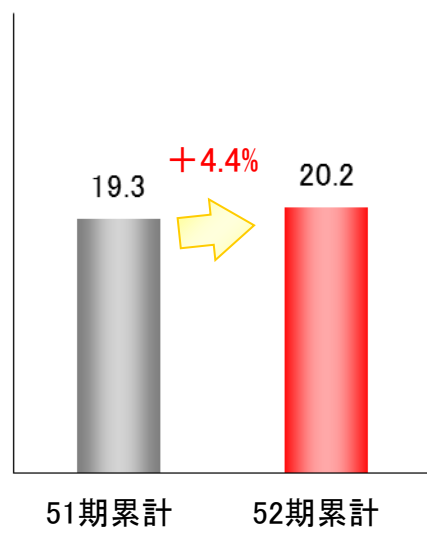
【億円】



人員拡充・将来施策を含む
費用投下により微減益

業務用システム事業

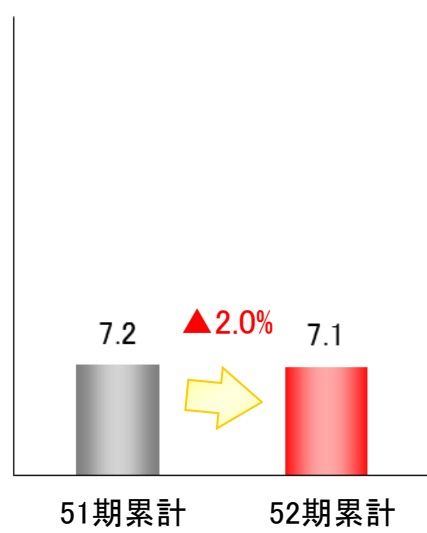
【億円】



人員拡充・開発費投下も
納品増加による堅調な
推移により微増益

ICT事業

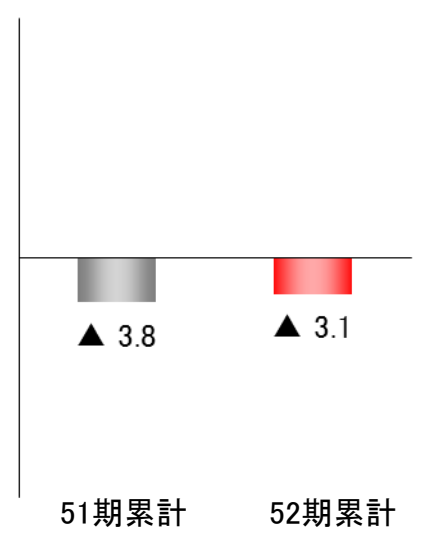
【億円】



前期比同水準で推移

その他

【億円】

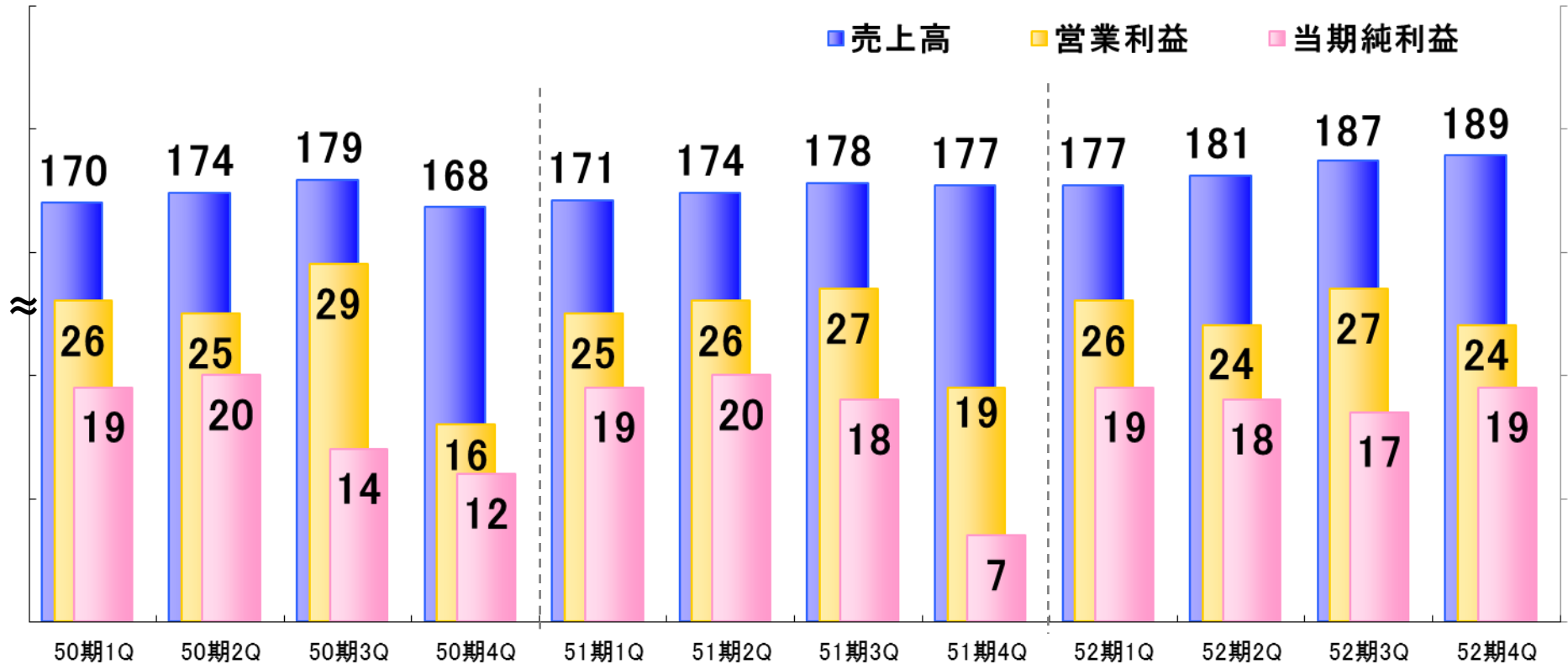


前期比同水準で推移

※ 51期セグメント営業利益はセグメント間取引消去等により、連結営業利益と▲10.5億円の調整を行っております
 ※ 52期セグメント営業利益はセグメント間取引消去等により、連結営業利益と▲7.2億円の調整を行っております

業績関連 連結経営成績推移

【億円】



当四半期売上高は直近3期で最高値を達成、
当四半期営業利益、当期純利益は安定的に利益を創出

※ 各数値は端数切捨て

|| 業績関連 || 業績予想に対する達成率

【億円】	通期予想 (A)	通期実績 (B)	進捗率 (B÷A)
売上高	720.0	736.1	102.2%
営業利益	96.0	102.0	106.3%
経常利益	87.0	95.1	109.3%
当期純利益	66.0	74.6	113.2%

売上高、各段階利益は、予想を上回って達成
経常利益および当期純利益は過去最高益

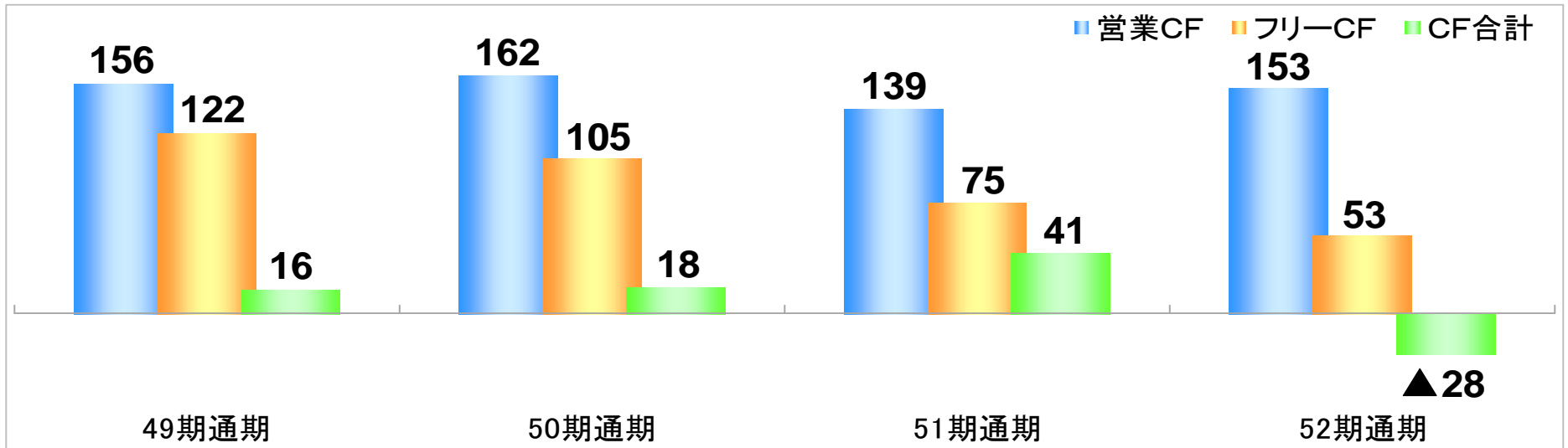
|| 業績関連 || 53期業績予想

	52期実績	53期業績予想
【単位:億円】		
売上高	736.1	787.0
営業利益	102.0	108.0
経常利益	95.1	105.0
当期純利益	74.6	61.0

売上高は既存事業拡充及び下期以降の電力小売事業売上寄与により大幅増収見込み。
営業利益は将来を見据えた必要コスト投下を見込むも、
のれん償却終了の効果もあり増益見通し。
当期純利益は税制改正の会計基準変更等の影響が大きく減益の見込み。

|| 財務／経営指標関連 || キャッシュフロー推移

【億円】



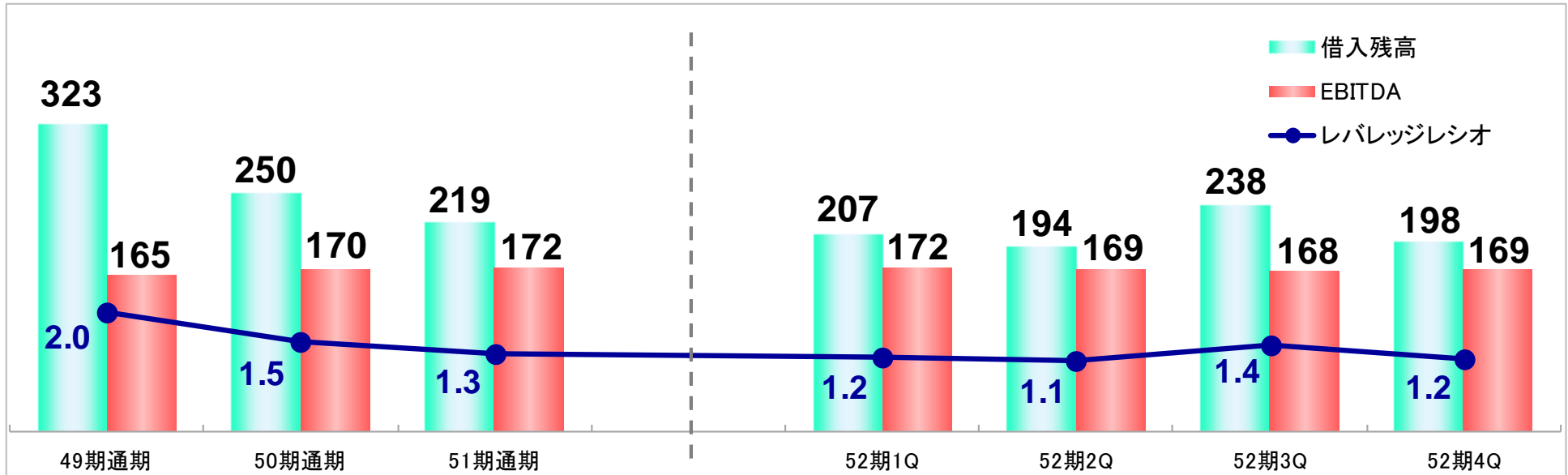
※フリーCF=営業CF+投資CF、CF合計=フリーCF+財務CF

<営業CF>	156	162	139	153
<投資CF>	▲33	▲56	▲63	▲99
<財務CF>	▲105	▲86	▲33	▲82

営業CFは前年比増加も、第1四半期におけるキャンシステム社等、資本業務提携案件の
 投融資実行によりフリーCFは減少、第4四半期において有利子負債圧縮のための
 財務CF支出が増加したことにより、CF合計は前年比69億円の減少

|| 財務／経営指標関連 || レバレッジレシオ

【億円、倍】



※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

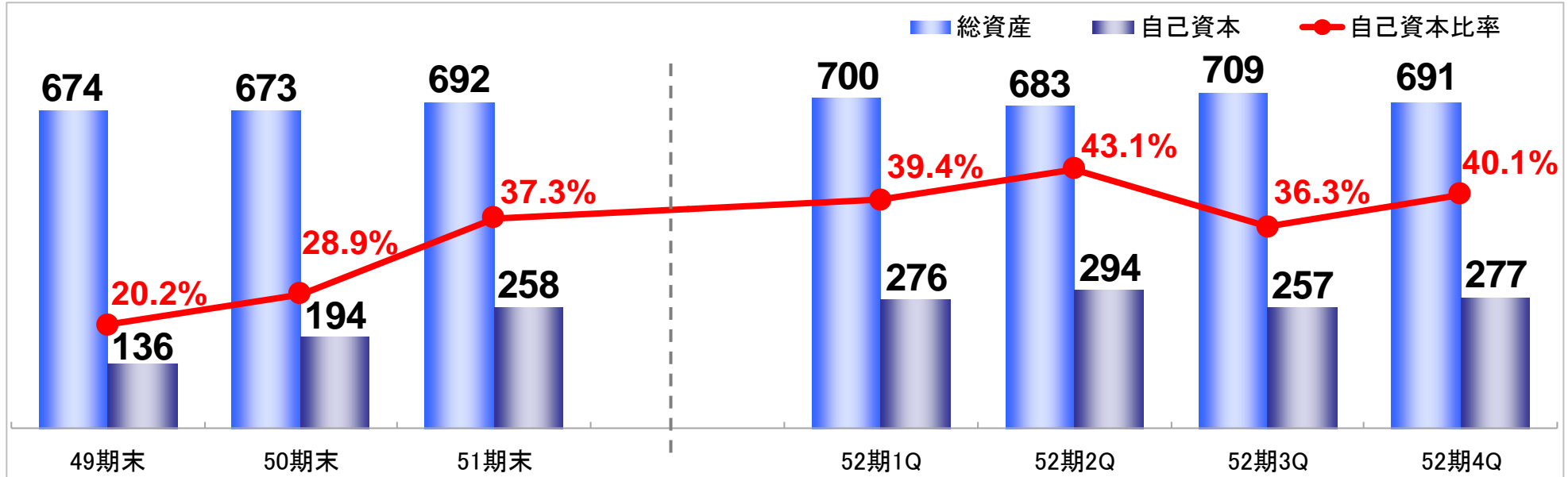
※EBITDAは直近12ヶ月ベースで算出

※レバレッジレシオ = 借入残高 ÷ 直近12ヶ月ベースEBITDA

EBITDAは安定的に推移、借入残高は第3四半期のリファイナンス実施により一時的に増加も前年比で減少したため、レバレッジレシオは1.2倍に

|| 財務／経営指標関連 || 自己資本比率

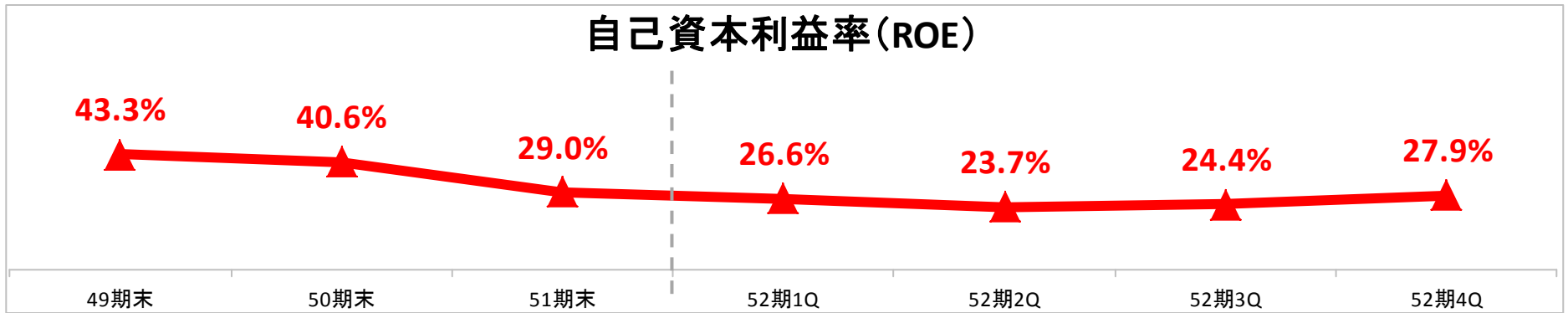
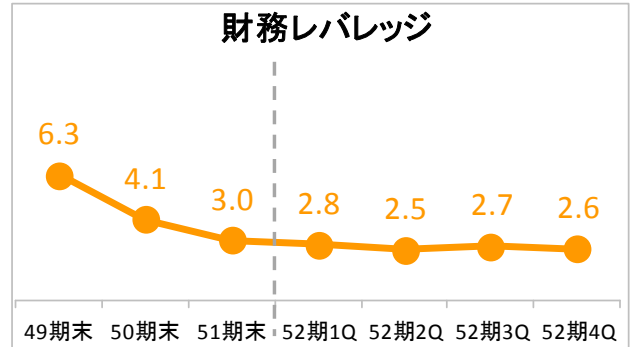
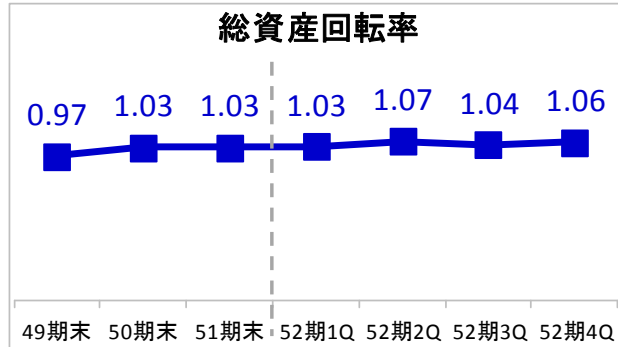
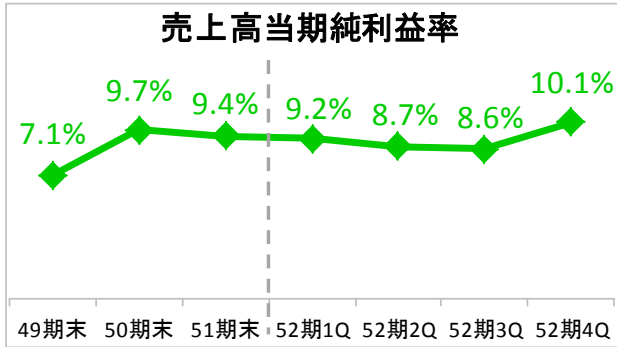
【億円、％】



※自己資本 = 純資産 - 新株予約権

第3四半期は第2種優先株式の消却により自己資本減少も、
第4四半期において約20億円の当期純利益の積み上げ及び
有利子負債圧縮により総資産が減少し、自己資本比率は40.1%に

|| 財務／経営指標関連 || 自己資本利益率(ROE)



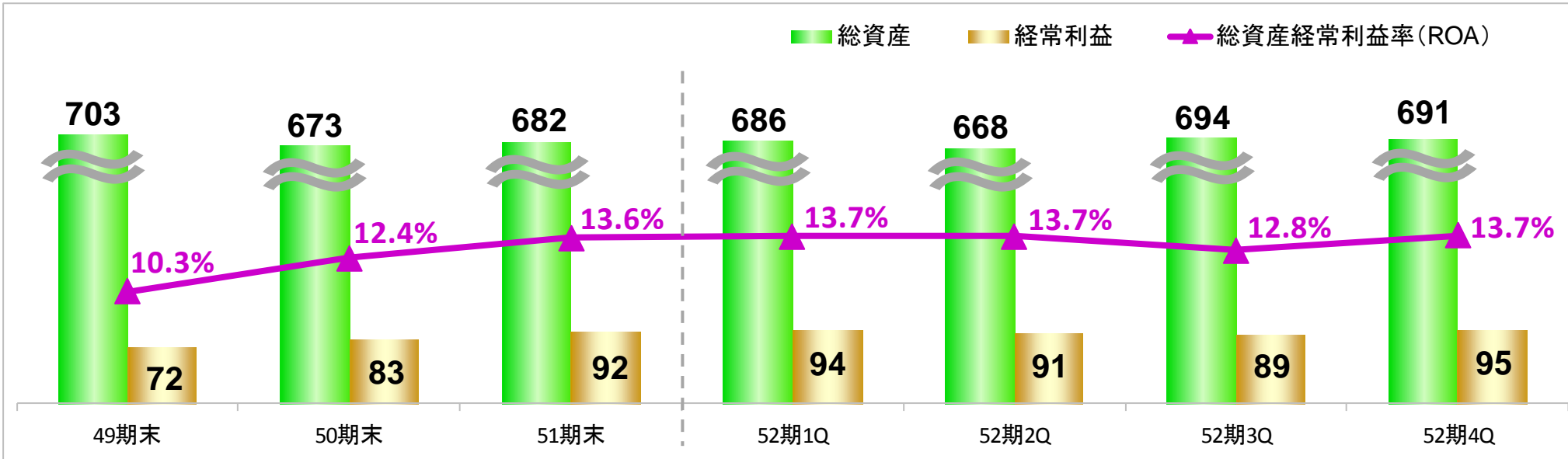
※自己資本利益率(ROE) = 売上高当期純利益率 × 総資産回転率 × 財務レバレッジ

※52期4Qの売上高及び当期純利益は直近12ヶ月ベース、総資産及び自己資本は51期4Qと52期4Qの平均値

**売上高当期純利益率は前四半期比で改善、
総資産回転率及び財務レバレッジは横ばい推移の結果、ROEは27.9%に**

|| 財務／経営指標関連 || 総資産経常利益率(ROA)

【億円、%】



※総資産経常利益率(ROA) = 経常利益 / 総資産 × 100

※52期4Qの経常利益は直近12ヶ月ベース

※52期4Qの期中平均総資産は51期4Qと52期4Qの平均値

期中平均総資産は前四半期比で微減、
経常利益は前四半期比で増加したため、ROAは13.7%に

|| 事業関連 || 成長戦略イメージ

音楽配信、ICT、集客、業務用システムを基盤とした「総合サービス企業」へ

To Be

[ICT事業]

USEN GATE O2

こころの保健室

インターネット 制御
クラウド
コンテンツ / 動画配信
セキュリティ
モバイル
LAN構築
VPN / 接続網
データセンター
デバイス

Google Apps for Work

[業務店総合ソリューション事業]

開業支援 店内インフラ レジ 店舗運営支援

エネルギー
ネット回線

USEN Register

Hardware
Software Application
USEN Reservation
USEN Time Recorder
UPLink
MFクラウド会計 for USEN

[業務用システム事業]
病院・ホテル向け
テクノホスピタリティ

ALMEX
USEN GROUP

[音楽配信事業]

USEN

SOUND DESIGN for OFFICE

音・楽
OTORAKU

Since 1961

スマホ **USEN**

[集客支援事業(飲食/理美容/インバウンド等)]

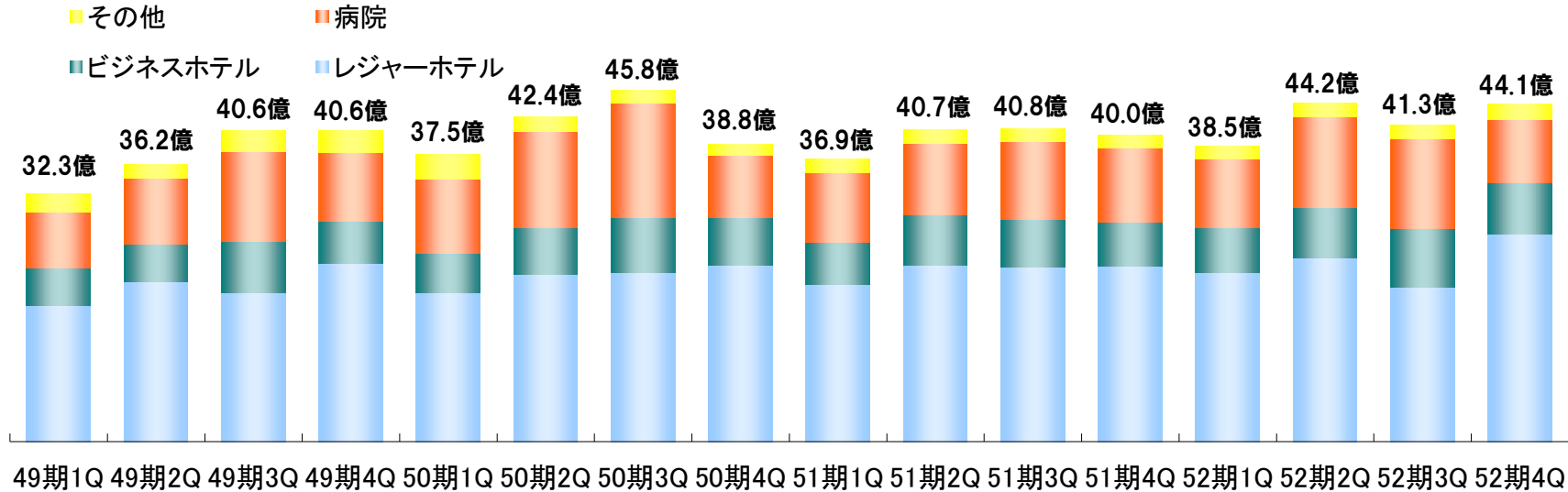
hito sara THE PREMIUM RESERVATION SAVOR JAPAN
Japanese Restaurant Guide

bangs NADESHIKO HOTEL

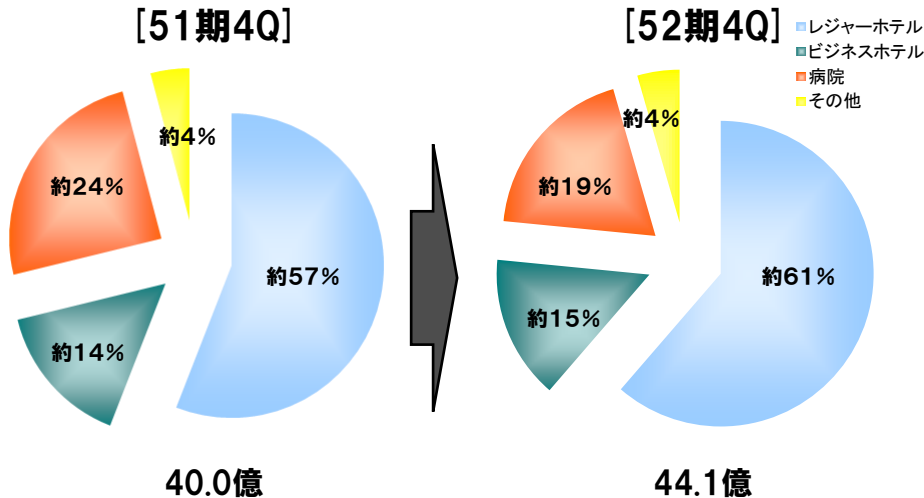
Cozy Japan

|| 事業関連(業務用システム事業) || 売上ポートフォリオ

■四半期推移



■前年同期比



○売上は前四半期比/前年同期比で大幅な増収

- レジャーホテルでの大幅拡大により、前年比で大幅増収。
- 顧客市場の少人化、業務効率化が進行、インバウンド対応のためのシステム投資の拡大により、業務用システムの導入需要が拡大した結果、通期売上は各セグメントともに伸長し前期比6%増。

▶▶ 連結子会社の(株)アルメックスが(株)NEXPOINTと資本業務提携

昨今、M2MからIoTへ急速な技術革新が進む中、製造業、サービス業、ロボット等の幅広い業界において、新たにInternet of eyes(目のインターネット)の技術が必要とされており、各種センサーや情報装置とカメラを連携させる業務用カメラソリューションは、今後大きな成長が見込まれる。

両社のノウハウ及び経営資源を相互活用し、アルメックスの主要事業領域である病院・ホテル市場、USENの顧客基盤である業務店市場及び新規市場に対する製品/サービスの付加価値を更に高めていく。

- (1)商 号：株式会社NEXPOINT
- (2)事業内容：業務用カメラのソフトウェア開発、販売、保守
- (3)設立年月日：2010年4月1日
- (4)本社所在地：東京都中央区日本橋堀留町一丁目5番地11号
- (5)代 表 者：佐久間 昭弘
- (6)資 本 金：185百万円

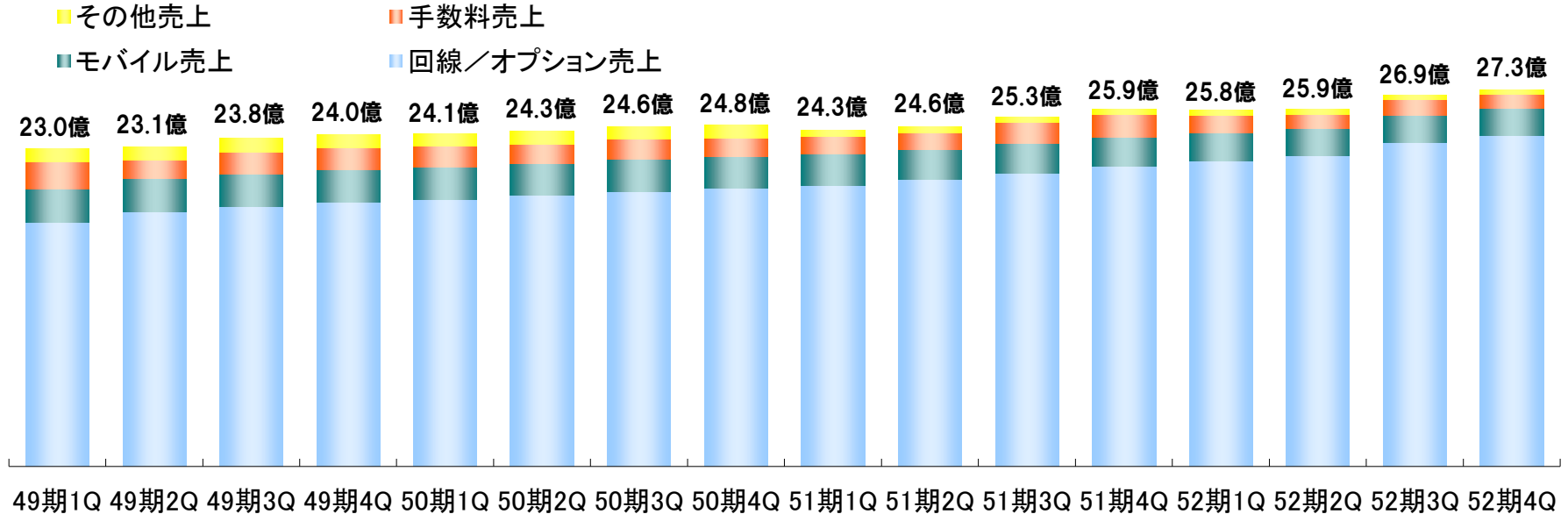
【資本業務提携概要】

NEXPOINTは第三者割当増資と転換社債を発行、アルメックスはこれら全てを引き受け

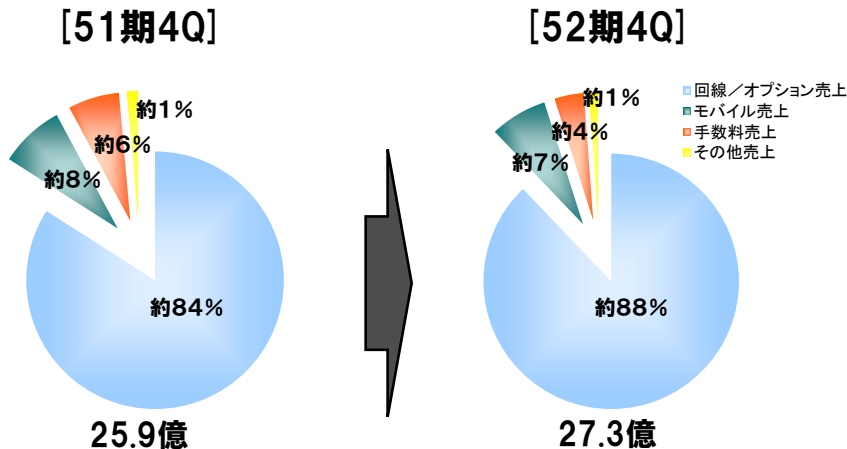
- (1)取得株式数：13,000株
- (2)所有割合：11%
- (3)払込期日：2016年7月22日(第三者割当増資及び転換社債)

|| 事業関連(ICT事業) || 売上ポートフォリオ

■ 四半期推移



■ 前年同期比

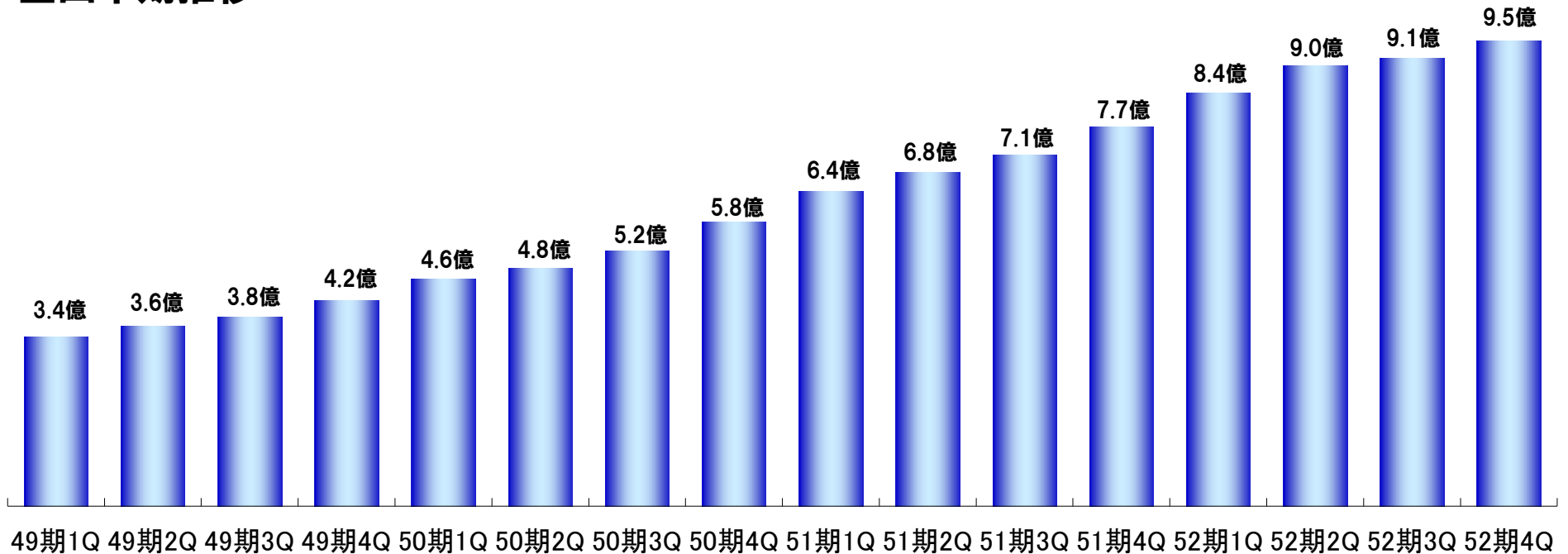


○ 売上は前四半期比/前年同期比で増収

- 主力の回線/オプションサービスが増収基調を維持し事業全体の売上拡大を牽引。通期売上は前期比6.1%増。
- 回線/オプションサービスの中でも特にクラウド関連サービスの伸長が顕著。クラウド型のグループウェア等の拡販に引き続き注力。

|| 事業関連(その他事業) || 集客支援事業 売上推移

■四半期推移



○売上は四半期ベースで過去最高を更新

- 自社運営グルメサイトのヒトサラや付随サービスの販売が堅調に推移。
通期売上は前期比28%増。
- ヒトサラは開設4周年を迎え、「料理人名鑑」での料理人掲載数が1万人を突破。

▶▶ 「USENリスナーが選ぶ 私の応援ソングランキング」発表

当社音楽放送リスナーから募集した「私の応援ソング」を集計し、「USENリスナーが選ぶ応援ソングランキング」を発表。

時節柄、スポーツ選手を応援する曲にリクエストが集まるかと思われたが、「聴くだけで元気になれる曲」や「辛い時に背中を押してくれた曲」など様々な応援ソングが集まった。

順位	タイトル	アーティスト
1	負けないで	ZARD
2	Hero	安室奈美恵
3	Joy-ryde ～歓喜のドライブ～	EXILE
4	世界に一つだけの花	SMAP
5	365日の紙飛行機	AKB48

▶▶ 永六輔 追悼特別番組を放送

7月7日に逝去された永六輔氏(享年83歳)を偲び、8月に「永六輔 追悼特別番組」を放送。今なお色褪せることのない永六輔作品をバラエティに富んだ編成で番組化。改めて氏の功績に敬意と追悼の意を表すとともに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

■ 主な番組内容

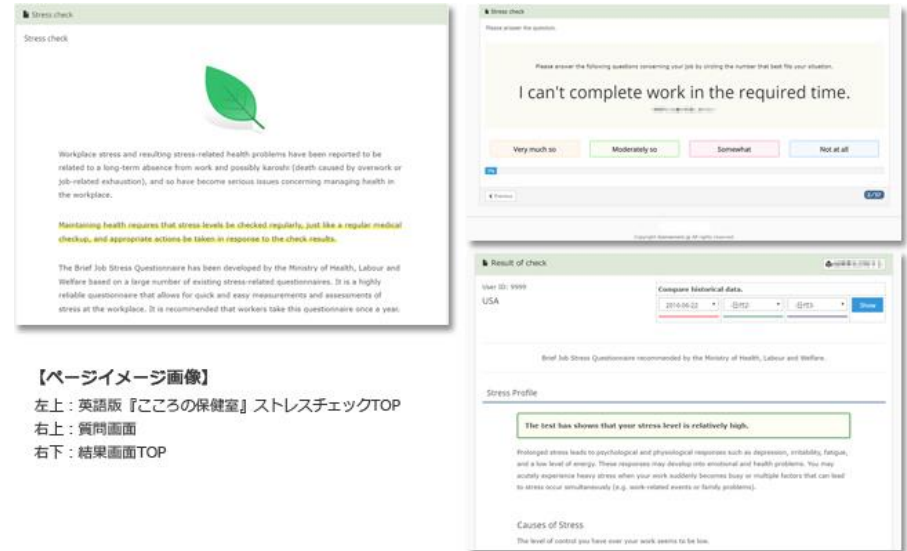
- ①永六輔 オリジナルヒットセレクション
- ②『夢であいましょう』<今月のうた>セレクション
- ③「上を向いて歩こう」シャッフルプログラム
- ④「見上げてごらん夜の星を」シャッフルプログラム
- ⑤永六輔 シャッフルプログラム

メンタルヘルス対策支援ASPサービス『こころの保健室』 英語版をリリース

英語対応

2015年2月にリリースした『こころの保健室』の英語版をリリース。

労働安全衛生法の改正によって義務付けられたストレスチェックに、外資系企業なども取り組みやすくなるよう、英語表示を可能に。



【ページイメージ画像】

左上：英語版『こころの保健室』ストレスチェックTOP

右上：質問画面

右下：結果画面TOP

導入事例：Peach Aviation株式会社様



航空会社という特性上、多くの外国人社員が所属しているPeach Aviation様は、質問票だけでなく結果レポートまで英語に対応しているストレスチェックサービスを希望されており、当社サービスを発注いただきました。

またストレスチェックを始める前の職場環境改善として、当社の働く人のメンタルバランスミュージック『Sound Design for OFFICE』も導入頂いています。

▶▶ 株式会社アルメックス創立50周年

医療機関やビジネスホテル、レジャーホテル、飲食店、ゴルフ場などに向けた自動精算機をはじめ、受付やフロントの管理システムとそれらを取り巻く業務の効率化を目的とするトータルソリューションの製品・サービスにおいて、各市場で高いシェアを築いている子会社のアルメックスが、2016年6月28日に創立50周年を迎え、記念式典を開催。

次世代のキーワードとして、「テクノロジー」と「ホスピタリティ」の高い次元での融合による「テクノホスピタリティ」を世界へ発信していく。



株式会社アルメックス
代表取締役社長 馬淵 将平



2016年6月17日 式典の様様

|| 第4四半期TOPICS || 集客支援事業

▶▶ 「ヒトサラ」4周年 料理人掲載数が10,000人突破

ヒトサラの”料理人にフォーカスする”というサイトコンセプトが支持され、「料理人名鑑」として掲載している料理人情報が、4周年を控えた7月1日に10,000人を突破しました。

ヒトサラ料理人名鑑 <http://hitosara.com/person>



▶▶ 東京ウエディングコレクションが発刊する 「ウエコレマガジン」が新装刊

結婚したいカップルのためのウエディングスタイルマガジン「ウレコレマガジン」が女優・橋本環奈さんを表紙に新装刊。都内主要駅ラックに加え、一都三県の美容サロン、ネイルサロン、料理教室等の当社BGM加盟店10,000店にも配本。

ウエコレマガジン <http://www.wecolle.jp/magazine/>



|| 免責事項 ||

本資料は、信頼できると思われる各種数値に基づいて作成されておりますが、その正確性／完全性を保証するものではありません。

本資料に記載されている、USENの計画／戦略等のうち歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。実際の業績はさまざまな重要な要素によりこれらの業績見通しとは異なる結果となりうる事をご承知置き下さい。

本資料は、投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成しております。本資料に記載されるいかなる情報も、投資勧誘を目的としたものではありません。